



NPO法人 一宮町体育協会 ニュースフラッシュ 平成29年2月発行 Vol.115

合気道部/一宮少年野球クラブ/ウオーターマリンスポーツ部/空手道部剛柔流/空手道部和道会/グラウンドゴルフ部/剣道部/ゴルフ部/少年剣道部尚武会/少年サッカー部ウィングスFC/柔術部/ソフトボール部/テニス部/バスケットボール部/ミニキッズ/バドミントン部/ママさんバレーボール部/野球部/エンジョイススポーツクラブ/企画広報部/事業部/施設管理部/事務局

NPO法人一宮町体育協会 憲章

一宮町体育協会は、町の体育スポーツ団体を統括・代表します。町のスポーツの発展を図り、行動します。町民の健康維持・増進、体力向上に努めます。健康をテーマとしたまちづくりを推進します。健康寿命日本一の町の実現を目指します。

NPO一宮町体育協会

検索

1月22日、恒例の協会主催「一宮町アスリートオブザイヤー2016授賞式」がホテルシーサイドオーツカで開催されました。当日は協会加盟17団体、町内小中学校と個人推薦で賞を獲得した町を代表するアスリートたちが集合。一宮町や近隣町村の首町も列席、その数およそ250名という一大イベントとなりました。今回は一般シニア(8人)からグランプリは選出されなかったものの、特筆すべきはジュニア部門の活躍ではないでしょうか。ジュニア部門の受賞者は23人・5チームで、その中からまずグランプリ候補としてゴールドアスリート賞に岩下駿斗さん(空手道)、白井翔さん(柔術)、中塩佳那さん(サーフィン)、野中美波さん(サーフィン)、そして協会会長賞に中村未有さん(女子サッカー)を選出。そしてこの中から、野中美波さんが2016年を代表するアスリートオブザイヤー2016グランプリを獲得されました。シニア、ジュニアを問わず一宮町の元気を体現するアスリートたち。彼ら、彼女たちの手に明るく、健康な町の未来が託されています。



グランプリに輝いた野中美波さん

2020オリンピックに向かって 幸先のいいスタート。

ジュニア部門グランプリに サーフィン界の星・野中美波さん(一宮中3年)を選出!

SUPでシニアの特別敢闘賞を獲得した
金井すみえさん



馬淵一宮町長

小高長生村長

大場体協会長 斎藤実行委員長 市原睦沢町長

一宮町アスリートオブザイヤー2016 2017年1月22日(日)



本ニュースへのお問合せは体協 企画広報部・荒木(電話 42-8575/E-メール talkyo-ichinomiya@chiba.email.ne.jp)までお願いいたします。